

エジプト国カイロ大学看護学部プロジェクト実施協議調査団報告書

エジプト国カイロ大学 看護学部プロジェクト 実施協議調査団報告書

平成5年11月

平成5年11月

国際協力事業団 医療協力部

国
105
129
1CN
RABY
部

医 二
JR
93-34

JICA LIBRARY



1115557191

エジプト国カイロ大学
看護学部プロジェクト
実施協議調査団報告書

平成5年11月

国際協力事業団
医療協力部

国際協力事業団

26718

序 文

エジプト国は、医師数に比較して看護婦が不足しており、医療施設運営に支障を来していること、看護技術の低水準およびその養成施設の未整備等が保健行政上、解決すべき国家的課題となっており、国家開発計画の重点政策のひとつとして掲げられている。

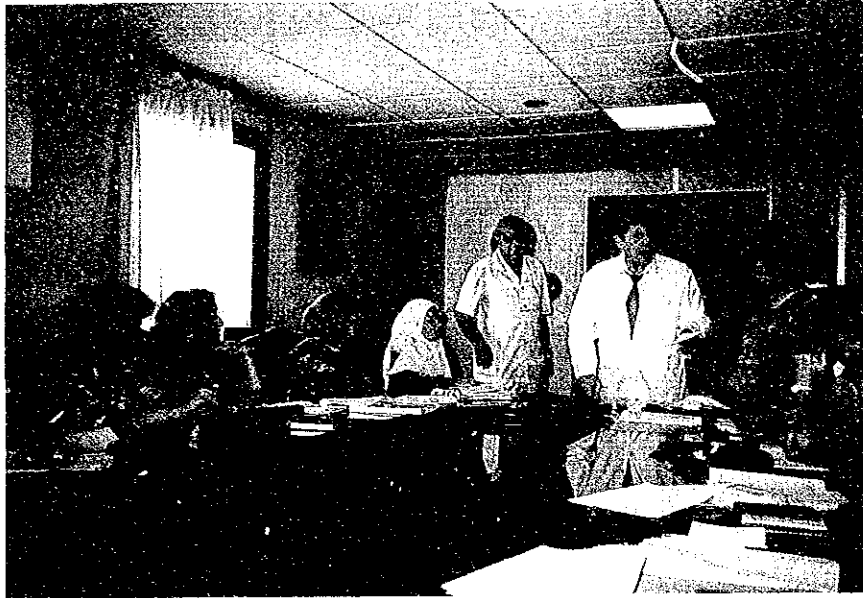
かかる背景の元に、わが国は同国に対し、公衆衛生看護を主体とした看護教育研究プロジェクト（1978年～1983年）及びカイロ大学小児科病院プロジェクト（1983年～1989年）での臨床看護の技術移転を通じ、看護婦の人材育成協力事業を実施してきた。

エジプト側はこれらのプロジェクトを高く評価し、看護教育における指導者の質及び量の向上育成、および周辺国に対する看護教育の指導者的役割を果たすべく、カイロ大学看護学部を拠点とし、わが国に対し、無償資金協力による施設建設を含め、プロジェクト方式技術協力を要請越したものである。これを受け、わが国は先方との協議を行い、技術協力の具体的な内容を確認するため、1990年9月事前調査を現地に派遣した。今般この調査結果を踏まえ、討議議事録（R/D）を締結するため、札幌医科大学保健医療学部長の近藤潤子教授を団長とする実施協議調査団を1993年10月15日から同年10月24日まで派遣した。本報告書は、同調査団が実施した調査及び協議内容とその結果につき取り纏めたものである。

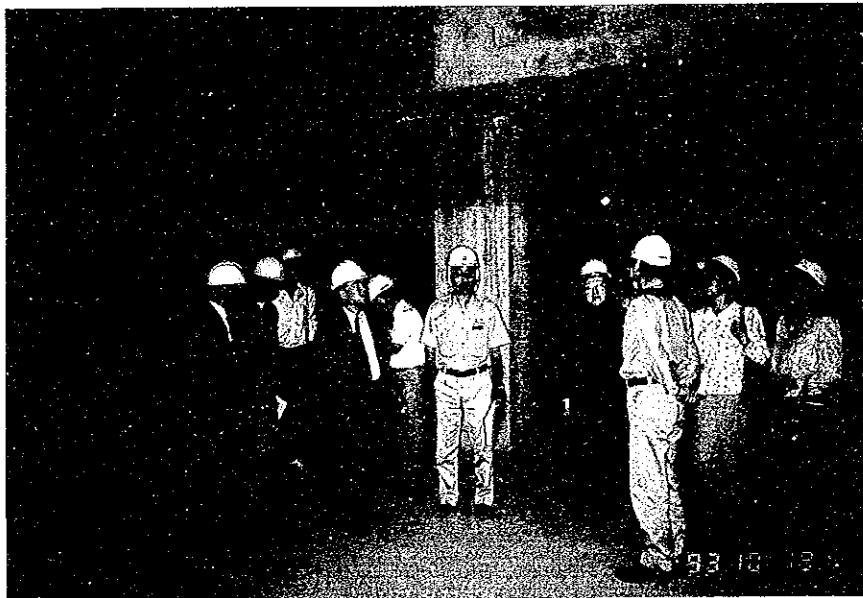
ここに本調査に当たり、ご協力を賜った関係各位に対し、深甚なる謝意を表すると共に、今後とも本協力事業の成功のため、更なるご支援をお願いする次第である。

平成5年11月

国際協力事業団
理事 小澤大二



カイロ大学看護学科にて R/D 協議 (19/10/93)



カイロ大学看護学部新校舎建設現場視察 (19/10/93)



カイロ大学総長応接室にて R/D 署名 (20/10/93)

目 次

序 文

写 真

1. 調査実施に至る経緯	1
2. 調査団の構成・日程	3
3. 調査の概要	5
3-1 総括	5
3-2 概要	5
3-3 現状と問題点	8
4. 交渉経緯	11
5. 資料等	15
5-1 R/D	15
5-2 プロジェクト要請書	35
5-3 プロジェクト長期調査員報告書	45
5-4 HEALTH SERVICES	159

1. 調査実施に至る経緯

エジプト国は、医師数に比較して看護婦が不足(登録数：医師84,000人、看護婦52,000人)しており、医療施設運営に支障を来していること、看護技術の低水準及びその養成施設の未整備等が保健行政上、解決すべき国家的課題となっており、国家開発計画の重点政策のひとつとして掲げられている。

かかる背景のもとに、我が国は同国に対し、公衆衛生看護を主体とした看護教育研究プロジェクト(1978年～1983年)およびカイロ大学小児病院(1983年～1989年)での臨床看護の技術移転を通じ、看護婦の人材養成協力事業を実施してきた。

エジプト側はこれらのプロジェクトを高く評価し、看護教育における指導者の質の向上・育成、および周辺国に対する看護教育の指導者的役割を果たすべく、カイロ大学看護学部を拠点とし、我が国に対し、無償資金協力による施設建設を含め、プロジェクト方式技術協力を要請越したものである。

上記の要請のもとに事前調査団が1989年9月に派遣され、要請の背景、エジプト側の実施計画及び実施体制(敷地、組織、人員、予算等)を調査し、実施の可能性が検討された。その後先方の要請に基づく看護学部校舎の設計変更と、それによるE/N締結の遅れにより、技術協力の開始も延期されていたが、校舎建設も1992年10月に着工となり、1995年2月には完成の見込みとなった。このため、今般技術協力の開始が可能になったと判断し、プロジェクトの協力内容につき先方と協議を行うため、実施協議調査団を1993年10月に派遣したものであり、本報告書はその結果をとりまとめたものである。

2. 調査団の構成・日程

2-1 調査団の構成

団長 近藤潤子 札幌医科大学保健医療学部長
 団員 丸山知子 札幌医科大学保健医療学部看護学科長
 団員 根本芳紀 札幌医科大学事務局病院管理課長
 団員 照井洋子 札幌医科大学医学部附属病院看護部副看護部長
 団員 山形茂生 JICA 医療協力部医療協力第二課課長代理
 団員 上潟口徳次郎 JICA 特別囑託

長期調査員 立山恭子

2-2 日程

日順	月	日	行程及び調査内容
1	10	15 金	11:00 東京ーロンドン (BA006) 移動
2		16 土	16:30 ロンドンーカイロ (BA155) 移動
3		17 日	09:30 JICA 事務所 日程等打ち合わせ 12:30 カイロ大学医学部長表敬 13:00 カイロ大学学長表敬
4		18 月	09:30 カイロ大学看護学科にて R/D 協議 15:30 日本大使館表敬
5		19 火	10:00 カイロ大学看護学科にて R/D 協議 15:00 看護学科 (HIN) 校舎建設現場視察
6		20 水	09:00 カイロ大学附属小児科病院見学 11:00 R/D 締結
7		21 木	11:00 日本大使館報告 12:30 教育大臣表敬
8		22 金	08:30 カイローロンドン (BA154) 移動
9		23 土	11:50 ロンドンー東京 (BA005) 移動
10		24 日	09:00 東京着

2-3 主要面談者 (敬称略)

カイロ大学	Prof.Mofeed Shehab, President
カイロ大学医学部	Proh.Khairy Samra, Dean, Faculty of Medicine Dr.Abdel Fattah El- Feki, Vice Dean, Faculty of Medicine
カイロ大学看護学科 (HIN)	Prof.Eman Mourad, Director of HIN Prof.Aisha Awad, Deputy Director of HIN Dr.Yousria A. Elsayed, Ass. Prof. (MCHN) Dr.Mirret H. Darwish, Ass. Prof. (Ped. Nursing) Dr.Nawal A. Fouad, Lecturer, Community Nursing Dr. Enayat Andel Wahab, Ass. Prof. (Psychological Nursing) Dr.Samira I. El-Sharkawy, Ass. Prof. (Fundamental of Nursing)
教育省	Dr. Hussein Kamel Baha El Din, Minister of Education
在エジプト日本大使館	渡辺泰造特命全権大使 東俊夫一等書記官
日建設計株式会社	行武 哲郎 コンサルタント代理
鹿島建設株式会社	古市 信義 ゼネラル マネジャー エジプト地域事務所 依藤 進 ビルディングマネジャー HIN 補修工事プロジェクト 浜田 雅則 アシスタントマネジャー
カイロ大学小児病院(II)プロジェクト (CUPH)	Dr. Mohamed Khalil Abdel Khalek, Director of CUPH 国友 桂一 チームリーダー 加藤 卓 小児循環器内科 大河 幸弘 医療機器保守管理 横山 直司 小児看護
JICA	篠浦 烈 エジプト事務所長 小林 尚行 エジプト事務所員

3. 調査の概要

3-1 総括

平成5年(1993)10月20日午前、当プロジェクトに関わるR/Dは、カイロ大学総長応接室にて近藤潤子団長ならびにエジプト側 Prof. Mofeed Shehab 総長、Prof. Khairy Samra 医学部長、Prof. Eman Mourad 看護学科長により締結された。

現在エジプトでは全国民に質の高い保健医療を提供するために、保健医療システムの各レベルで必要とされる保健医療従事者の増員に努めている。当国の看護婦数は1988年7月の時点で人口1万人対10の割で日本のその1/5である。医師数は16.4で日本の15.6より多く、看護婦が不足しており将来は医者対看護婦の割合が1対5になるよう改善されるべきである。

かかる条件下で看護婦不足を解消し質の高い看護婦を育成するために、エジプト政府は我が国政府に対して1989年2月に無償資金協力に依るカイロ大学看護学部施設建設を要請した。この施設は1995年2月には完成する予定である。現在看護学科は専用の施設を保有せず、医学部の施設を適時借用しつつ教育を実施しており、又看護講座と臨床実習との間でかなりのギャップもあるように見受けられ、上記政策に合う看護婦養成能力を看護学科が具備するとは考えられない状態である。看護教育分野に加えて、当学科は近い将来学部昇格が予定されているので病院及び学部運営管理面での協力も極めて有効であろう。

エジプト政府は無償資金協力に依る施設建設に加えて、係る技術協力を1989年3月に要請している。計画に依ると技術協力は施設完成の約1年前から開始することとなり、ハードとソフトを組み合わせた看護学科に対する今回の協力が当国の医療政策目標到達に効果的に貢献できるものとする。

対象分野：看護教育

協力期間：5年(1/4/94~31/3/99)

協力対象機関：カイロ大学看護学部

協力形態：プロジェクト方式技術協力

3-2 概要

1) エジプトの保健医療事情

エジプトの人口は、1950年代を境に急増しており1986年現在5,000万人で、その44%が都市地域、56%が農村地域に住んでいる。人口構成は4才以下が13.8%、14才以下が40%である。平均寿命は1984年現在男55.9才、女58.4才。粗出生率はここ数年ほとんど変化がなく、1986年現在38.0、粗死乏率は8.5で自然増加率は29.5とほとんど減少しておらず、このまま増加が続けばエジプトの人口は25年以内に倍増すると言われている。乳児

死亡率は暫時減少しており、1986年現在44/1,000で乳児死亡率の原因としては、感染症、伝染病が40%、呼吸器疾患が30%を占めている。

これらの保健問題に対してエジプトでは母子保健対策、感染症対策、農村地域の保健サービスの充実等を重点施策として努力しているが、保健医療従事者の絶体数が不足している。医師については毎年4,000~5,000人を養成し急増してきたが、看護婦は施設も充実しておらず養成数が少ないため、医師より少ない現状であり、看護婦の増強は重点施策として取り上げられている。

2) 看護婦数と就業状況

現在看護教育には、大学、短大、高校の3コースがあり、毎年約3,500人が卒業している。看護婦資格者としては、大学卒看護婦 (BSc Nurse)、短大卒看護婦 (Technical Nurse)、高校卒看護婦 (Diploma Nurse) と旧制度 Assistant Nurse、学校看護婦 (Health Visitor) の5種類がある。エジプトにおける大学レベルの看護教育が開始されたのは、1954年、アレキサンドリア大学看護部においてであり、現在、大学の看護学部は6校である。これら看護婦の公的機関への配置は保健省が行っている。1987年現在看護婦の就業数は50,299人で、高卒の看護婦が38,132人と76%を占め要請のある大卒の看護婦は580人と約1%にすぎない。就業先別に見ると、保健省が74%と最も多く、次に大学病院が13.4%と多い。大卒の看護婦は少数ながら保健省関係へ39%、大学病院へ28%と病院の婦長や看護教育に従事し、エジプトの看護行政教育業務における指導的役割を果たし、また国際機関の指導者、看護学者として顕著な活動を行っている。

3) カイロ大学看護学科の現状と問題点

カイロ大学看護学科は1952年のアレキサンドリア大学に次いで、1964年に設立された。基礎教育12年修了後入学する学士課程 (4年プラス1年のインターン) 修士課程、博士課程を有し、現在までに約800人の卒業生を出している。

実習施設は我が国が援助してきた新小児病院を含むカイロ大学付属病院の6ヶ所の他都市農村のヘルスセンターなど10ヶ所あり今後更に4ヶ所増える予定で他大学に比較して恵まれている。しかし、学校の施設は当初医学部構内に在ったが、学部そのものの建物は狭小で教室も十分とは言えない施設であった。大学側は卒業生数を増やす必要から施設の拡充を政府に要請してきたが実現されなかった。1987年にはこの施設自体もフランス政府からの援助による1,000床規模の教育病院を立てるために取り壊され、現在看護学科は医学部本部のある構内に移転され、講堂及び2教室の他教室を借用している状態にあり、早急に看護学科の建物を建設する必要があった。過去の慢性的看護婦不足に加

えて、最近では国内での大型病院の建設ラッシュ、アラブ諸国及びアフリカ諸国からの看護生の受け入れ、またエジプト国全体としての保健福祉の改善も必要であることより、これら要請に合致した教育施設が必要な状態であった。

4) 看護施策

エジプトでは WHO が提唱しているように“西暦2000年までにすべての国民に健康を”を目標として看護職の向上を目指している。そのため病院や教育機関、特にプライマリヘルスケア分野で働く看護職の卒前卒後の教育の質的向上に努力している。その内容としては、次のようなものが上げられる。

- ・プライマリヘルスケア分野の指導者の訓練
- ・母子保健
- ・家族計画
- ・栄養
- ・予防接種
- ・小児の下痢対策
- ・視聴覚機材の活用

又、基礎看護教育のカリキュラムを地域志向の内容に転換しつつある。大学では病院と地域で個人や家族に対して看護することができる看護婦の育成を目標に次の内容に重点を置いている。

- ・地域の健康問題についての知識
- ・管理監督教育の技術を持った実務家の要請
- ・正常な分娩の管理
- ・健康増進やケアの方法を指導できるリーダーの役割
- ・保健計画の策案、実施、管理ができる技術

5) 看護婦の需給計画

エジプトの看護婦数は1988年7月現在50,316人で人口1万人対10の割で日本のそれと比較すると1/5である。(医師は人口1万人対16.4で日本の15.6より多い)。エジプトの特長は医師数に対して看護婦数が不足していることであり、将来はこの医師対看護婦の割合を1対5に逆転することを計画している。将来は人口1万人対25を目標とし、これに合う増員を計画している。

3-3 現状と問題点

1) 看護教育と臨床看護

カイロ大学看護学科の教授陣のほとんどが欧米で教育を受けた学位取得者であることより講義面はかなり充実していることが想像できる。しかし、看護教育においては、学内での講義と同等に臨床での実習が重要であり、臨床看護実習の質が上がらなければ良い教育効果は期待できないと思われる。現状では講義と臨床の場での連携の欠如が認められたのでこの改善と相乗的レベルアップに向けての協力体制確立の必要性が感じられた。一例として、整形外科病棟ではカストのふたが閉まらずに隙間の空いたまま病室に放置されたり、けがをした患者の足に血液が付着したままであったり、病院内に砂だけでなくゴミが放置されているのにも気づいた。この例からも衛生に関する観念の違いが認められる。

婦長の職掌に関してもエジプトでは労務及び物品管理が主になっており看護に対する責任が欠如しているようであった。学位取得後2年程度の臨床経験で管理職となるために看護実践経験が不十分であり、他部門との調整をしながらリーダーシップを発揮するのは困難であろう。上記を考慮に入れると、下記が当面の課題となろう。

- ・ 公衆衛生教育の充実
- ・ 臨床看護の質の向上
- ・ 看護管理者（婦長・主任等）の看護に対する考え方
- ・ 看護学校と臨床との連携
- ・ 臨床における実習指導者の育成
- ・ 看護備品の充実
- ・ 環境整備
- ・ 看護記録の整備（情報の共有）
- ・ 計画的院内教育

更に臨床教育に必要な実習室の整備、臨床実習における教員と指導者の協力体制とその効果的学習方法等についても協力可能であろう。

2) 学校運営管理

看護学科は現時点では独自予算と人事権を持たず、医学部長と担当副総長が最終的な意志決定を行っている。近い将来学部への昇格が予定されているが、については下記の検討と実施が必要となろう。

i) 事務執行体制の整備

- ・ 所属：医学部の範疇から昇格予定の看護学部に独自に設置する。

- ・時期：看護学部施設竣工直後または竣工後使用前のできるだけ早い時期
- ・権限：教育、研究、診療、看護分野を除き予算、決算、収入、支出、契約、現金、公有財産、有価証券等を含む経理、財務、及び管理一般とし、部署ごとの専決、代決事項を定める。

ii) 施設設備運用・保守の人材確保と技術研修の実施

電気、ボイラー、ガス設備、防火設備、電気設備、医療ガス設備、機械設備等の運用・保守に対応する人材を施設建設の進行に合わせ確保すると共に、技術研修を実施する。

iii) 地下駐車場管理体制の整備

教職員、学生及びその他との利用区分を明確にするための管理体制を設置する。

iv) 寮則の制定

開発途上国においては運営管理能力の不足がしばしば認められ、エジプト国に於ても例外ではないと考えられる。特に当国はイスラム教圏にあり文化的にも欧米と比較した場合運営管理方法が異なるようであるし本プロジェクトの目標達成のためにも教育面と同様に現地に適合した運営管理面での技術移転を看護学部の事務部門に実施することが必要であろう。

4. 交渉経緯

R/D案は事前に第1案を立山長期調査員が赴任時に現地に持参し、現地 JICA 事務所とともに先方実施機関と協議した。またその協議結果を踏まえて作成した当方第2案を調査団出発直前に現地事務所に送付して予め先方実施機関による検討を依頼した。このように立山長期調査員および事務所が先方実施機関との連絡を密に取っておいてくれたおかげで、調査団が現地において先方と協議をした際には重要な部分で意見が対立することはなく、比較的スムーズに協議が進んだ。

ただし、事前の協議は HIN の Director および Deputy Director、医学部長および大学総長となされたが、HIN 内部での意志の疎通にやや欠けていたせいか、調査団と HIN 関係者との協議の際に Director および Deputy を除く各教科主任から基礎的な質問が出た。

以下に調査団派遣前の事前協議も含め、協議にのぼった点の内主なものについて協議の経緯を述べる。

(1) 先方実施機関の責任体制

当方第1案では大学総長をプロジェクト・ダイレクター、HIN Director をプロジェクト・マネージャーとした。

それに対し先方より、総長が全責任をとることに異存は無いが、プロジェクト・ダイレクターという用語をはずして欲しい、その代わりに HIN Director をプロジェクト・マネージャーではなくプロジェクト・ダイレクターとしたいという提案があった。

当方としては、先方案どおり用語を修正しても先方の責任体制は当初案どおりで変化が無いと判断したので、これを了承した。

さらに先方より、HIN の Administrative and Financial Manager を学校運営・管理の観点からプロジェクト・マネージャーとして欲しいと提案してきたが、当方よりプロジェクト・マネージャーは行政面のみならずプロジェクトの技術面を含め総括する立場にあるのでその案は同意できないと回答し、了承を得た。

(2) 日本側 Chief Adviser

日本側専門家チームの代表者をチーフ・アドバイザーと呼ぶことに対し、先方よりこの呼称は大臣の顧問等高い地位にあるものを意味し不適當であるので、従来のプロジェクト同様チーム・リーダーとして欲しいと提案してきた。

それに対し当方より、プロジェクトそのものの主体は先方政府にあり日本側はあくまでその中での技術面で協力をするのだから現在は全ての JICA プロジェクト方式技術協

力でチーフ・アドバイザーという呼称に統一していることを説明し、了承された。

(3) Technical Committee

先方より Joint Coordinating Committee 以外に、より日常の具体的問題を討議するための技術委員会を設定する旨を R/D に明記したいと提案してきた。

それに対し当方より R/D に 2 つの委員会を併記すると意思決定のメカニズムが不明確になるし、R/D に規定されていなくても Joint Coordinating Committee の決定のもとに技術委員会を設定するのは問題ないことを説明し、了承された。

(4) Teaching Staff

当初案で Master Plan 3. (2) に Teachers と、また同じく 4. (2) 1) に instructors と記載されていたことに対し、先方よりより広い概念を持つ teaching staff としたいと提案があり、当方も了承した。

(5) 実習場所

Master Plan 3. (5) に当初案では実習場所を teaching hospitals のみとしていたのを、先方は地域での保健施設でも実習を行なうので at clinical training area を追記したいと提案してきた。

当方としては area とするとプロジェクト活動範囲が限りなく広がる恐れがあるので先方案を却下する方向で協議したが、先方より地域での実習場所は 1 回につき 2 ~ 3 の保健所のような施設に限られ、追記する用語も health care facilities と変更したいという申し出があり、当方も了承した。

(6) 学校運営の知識経験の交換

Master Plan 4. (4) 1) は当初案では To introduce Japanese knowledge and expertise on ……となっていたものを、先方からの提案に基づき、To exchange knowledge and expertise on ……と修正した。

(7) 実習病院での実習機材

Master Plan 4. の最後に第 1 案では教育病院での実習用機材の供与を活動項目として挙げていたが、先方より実習に必要なものは教育病院に設置せず、そのつど HIN より学生が持参することになっており、それも洗面器程度のものであって日本からの供与は必要ないとの意見だったので、削除した。

(8) カウンターパート

先方からの提案に従い、ANNEX IV のカウンターパー・リストおよび ANNEX VI の JOINT COORDINATING COMMITTEE メンバーリストに Deputy Directors of HIN (Deputy Director for Student Affairs を含む) を追記した。

(9) 署名者

当初エジプト側の署名者をカイロ大学総長のみと当方では考えていたが、先方の組織上の問題やこれまでの経緯により医学部長と HIN Director も署名者として加えたいと提案があり、当方も了承した。

5. 資料等

5-1 R/D

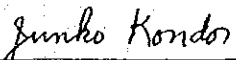
RECORD OF DISCUSSIONS BETWEEN THE JAPANESE
IMPLEMENTATION SURVEY TEAM AND
THE AUTHORITIES CONCERNED OF THE GOVERNMENT OF
THE ARAB REPUBLIC OF EGYPT
ON THE JAPANESE TECHNICAL COOPERATION
FOR THE PROJECT FOR THE HIGH INSTITUTE OF
NURSING, CAIRO UNIVERSITY

The Japanese Implementation Survey Team (hereinafter referred to as "the Team") organized by the Japan International Cooperation Agency (hereinafter referred to as "JICA") and headed by Prof. Junko Kondo, visited the Arab Republic of Egypt from October 15, 1993 to October 24, 1993, for the purpose of working out the details of the technical cooperation program concerning the Project for the High Institute of Nursing, Cairo University in the Arab Republic of Egypt.

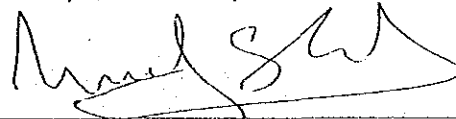
During its stay in the Arab Republic of Egypt, the Team exchanged views and had a series of discussions with the Egyptian authorities concerned in respect of the desirable measures to be taken by both Governments for the successful implementation of the above-mentioned Project.

As a result of the discussions, and in accordance with the provisions of the Agreement on Technical Cooperation between the Government of Japan and the Government of the Arab Republic of Egypt, signed in Cairo on June 15th, 1983 (hereinafter referred to as "the Agreement"), the Team and the Egyptian authorities concerned agreed to recommend to their respective Governments the matters referred to in the document attached hereto.

Cairo, October 20, 1993



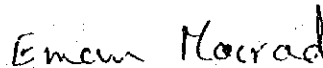
Prof. Junko Kondo
Leader,
Japanese Implementation Survey Team,
Japan International Cooperation Agency,
Japan



Prof. Dr. Mofeed Shehab
President,
Cairo University,
Arab Republic of Egypt



Prof. Dr. Khairy Samra
Dean, Faculty of Medicine,
Cairo University



Prof. Dr. Eman Mourad
Director,
High Institute of Nursing,
Cairo University

THE ATTACHED DOCUMENT

I. COOPERATION BETWEEN BOTH GOVERNMENTS

1. The Government of the Arab Republic of Egypt will implement the Project for the High Institute of Nursing, Cairo University (hereinafter referred to as "the Project") in cooperation with the Government of Japan.
2. The Project will be implemented in accordance with the Master Plan which is given in Annex I.

II. MEASURES TO BE TAKEN BY THE GOVERNMENT OF JAPAN

In accordance with the laws and regulations in force in Japan and the provisions of Article III of the Agreement, the Government of Japan will take, at its own expense, the following measures through JICA according to the normal procedures of its technical cooperation scheme.

1. DISPATCH OF JAPANESE EXPERTS

The Government of Japan will provide the services of the Japanese experts as listed in Annex II. The provision of Article VIII of the Agreement will be applied to the above-mentioned experts.

2. PROVISION OF MACHINERY AND EQUIPMENT

The Government of Japan will provide such machinery, equipment and other materials (hereinafter referred to as "the Equipment") necessary for the implementation of the Project as listed in Annex III. The provision of Article VII-1 of the Agreement will be applied to the Equipment.

3. TRAINING OF EGYPTIAN PERSONNEL IN JAPAN

The Government of Japan will receive the Egyptian personnel connected with the Project for technical training in Japan.

III. MEASURES TO BE TAKEN BY THE GOVERNMENT OF THE ARAB REPUBLIC OF EGYPT

1. The Government of the Arab Republic of Egypt will take necessary measures to ensure that the self-reliant operation of the Project will

B. Mourad

K. Sa



be sustained during and after the period of Japanese technical cooperation, through the full and active involvement in the Project by all related authorities, beneficiary groups and institutions.

2. The Government of the Arab Republic of Egypt will ensure that the technologies and knowledge acquired by the Egyptian nationals as a result of the Japanese technical cooperation will contribute to the economic and social development of the Arab Republic of Egypt.
3. In accordance with the provisions of Article IV and V of the Agreement, the Government of the Arab Republic of Egypt will grant in the Arab Republic of Egypt privileges, exemptions and benefits to the Japanese experts referred to in II-1 above and their families.
4. In accordance with the provisions of Article VII of the Agreement, the Government of the Arab Republic of Egypt will take the measures necessary to receive and use the Equipment provided through JICA under II-2 above and equipment, machinery and materials carried in by the Japanese experts referred to in II-1 above.
5. The Government of the Arab Republic of Egypt will take necessary measures to ensure that the knowledge and experience acquired by the Egyptian personnel from technical training in Japan will be utilized effectively in the implementation of the Project.
6. In accordance with the provision of Article IV-(b) of the Agreement, the Government of the Arab Republic of Egypt will provide the services of the Egyptian counterpart personnel and administrative personnel as listed in Annex IV.
7. In accordance with the provision of Article IV-(a) of the Agreement, the Government of the Arab Republic of Egypt will provide the buildings and facilities as listed in Annex V.
8. In accordance with the laws and regulations in force in the Arab Republic of Egypt, the Government of the Arab Republic of Egypt will take necessary measures to supply or replace at its own expense machinery, equipment, instruments, vehicles, tools, spare parts and any other materials necessary for the implementation of the Project other than the Equipment provided through JICA under II-2 above.

E. Hourad *[Signature]* K. Same *[Signature]* JK

9. In accordance with the laws and regulations in force in the Arab Republic of Egypt, the Government of the Arab Republic of Egypt will take necessary measures to meet the running expenses necessary for the implementation of the Project.

IV. ADMINISTRATION OF THE PROJECT

1. The President of Cairo University will bear overall responsibility for the administration and implementation of the Project.
2. The Director of High Institute of Nursing (HIN), Cairo University, as the Project Director, will be responsible for the managerial and technical matters of the Project.
3. The Japanese Chief Advisor will provide necessary recommendations and advice to the Project Director on any matters pertaining to the implementation of the Project.
4. The Japanese experts will give necessary technical guidance and advice to the Egyptian counterpart personnel on technical matters pertaining to the implementation of the Project.
5. For the effective and successful implementation of technical cooperation for the Project, a Joint Coordinating Committee will be established whose functions and composition are described in Annex VI.


V. JOINT EVALUATION

Evaluation of the Project will be conducted jointly by the two Governments through JICA and the Egyptian authorities concerned, (at the middle and) during the last six months of the cooperation term in order to examine the level of achievement.

VI. CLAIMS AGAINST JAPANESE EXPERTS

In accordance with the provision of Article VI of the Agreement, the Government of the Arab Republic of Egypt undertakes to bear claims, if any

E. Hourad



K. Sami



arises, against the Japanese experts engaged in technical cooperation for the Project resulting from, occurring in the course of, or otherwise connected with the discharge of their official functions in the Arab Republic of Egypt, except for those arising from willful misconduct or gross negligence of the Japanese experts.

VII. MUTUAL CONSULTATION

There will be mutual consultation between the two Governments on any major issues arising from, or in connection with this Attached Document.

VIII. TERMS OF COOPERATION

The duration of the technical cooperation for the Project under this Attached Document will be five (5) years from April 1, 1994.

E. Mourad

K. Samra



JK

ANNEX

I. MASTER PLAN

1. Overall goal

The graduates from the High Institute of Nursing at Cairo University will contribute to the improvement of health, medical and welfare services in Egypt.

2. Purpose of the Project

The purpose of the Project is to strengthen and improve the functions and activities of the High Institute of Nursing (HIN) at Cairo University.

3. The outputs of the Project

- (1) The curriculum and teaching methods for nursing education are improved.
- (2) Teaching staff in nursing education are trained.
- (3) The educational aids and resources for nursing education and training are improved.
- (4) The management of HIN; i.e. personnel management, financial management, equipment management and building facilities management of HIN is improved.
- (5) The technical level of nurses who are responsible for the clinical training of nurse students at teaching hospitals and health care facilities is improved.

4. The activities of the Project

- (1)
 - 1) To review the annual syllabus and evaluate the outcome.
 - 2) To conduct nursing education research.
- (2)
 - 1) To improve the knowledge and skills on nursing theories, nursing practice, and teaching methods of teaching staff and graduate students specialized in nursing education.
 - 2) To plan and conduct staff training programs periodically at HIN and in each department.

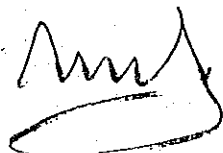
E. Hourced

LE - SEMI



- 3) To hold nursing education workshops once or twice a year.
- (3) 1) To make understood the importance of the use of educational aids and resources, and encourage the production and use of the teaching materials.
- 2) To improve the production and use of audio visual teaching materials.
- (4) 1) To exchange knowledge and expertise on school administration techniques between the Japanese experts and the Egyptian counterparts.
- 2) To improve library administration techniques.
- 3) To improve equipment administration techniques.
- (5) 1) To establish cooperative links between the staff of IIN and the nursing directors, head nurses, and staff nurses at teaching hospitals.
- 2) To improve knowledge and skills on patient care of the nurses in collaboration with teaching hospitals.
- 3) To arrange necessary educational materials which are used by nurse students at clinical training in the teaching hospitals for effective learning.

E. Mourad



K. Sami

JR

H. JAPANESE EXPERTS

1. Chief Advisor
2. Coordinator
3. Experts in the following fields:
 - (1) Nursing Education
 - (2) Community Health Nursing
 - (3) Maternal-Infant Nursing
 - (4) Nursing of Children
4. Other related fields mutually agreed upon as necessary.

E. Mourad

Murphy

K. Sami

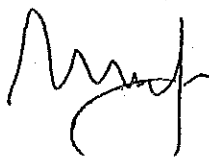
JH

III. LIST OF MACHINERY AND EQUIPMENT

Machinery, equipment and materials pertaining to:

1. Nursing education
2. Personal computers to be used for education
3. Other related fields mutually agreed upon as necessary

B. Mourad K-SA



JK

IV. LIST OF EGYPTIAN COUNTERPART AND ADMINISTRATIVE PERSONNEL

1. Director of HIN as Project Director
2. Deputy Directors of HIN
3. Counterpart personnel in the fields of:
 - (1) Fundamental Nursing
 - (2) Medical Surgical Nursing
 - (3) Pediatric Nursing
 - (4) Maternal and Newborn Health Nursing
 - (5) Psychiatric Nursing
 - (6) Community Health Nursing
 - (7) Nursing Administration
 - (8) Administrative management
 - (9) Others mutually agreed upon as necessary
4. Administrative personnel:
 - (1) Secretary
 - (2) Clerks
 - (3) Typists
 - (4) Drivers
 - (5) Other supporting staff mutually agreed upon as necessary

E. Mourad K. Sa

Ming

JK

V. LAND, BUILDINGS AND FACILITIES

1. Land

2. Buildings and facilities

- (1) Sufficient space for the implementation of the Project
- (2) Offices for Japanese Chief Advisor and Coordinator
- (3) Offices and necessary facilities for Japanese experts
- (4) Services such as electricity, gas and water supply, sewage system, telephone and furniture necessary for the Project's activities
- (5) Other facilities mutually agreed upon as necessary

E. Mourced *K. S.*

Ming

JK

VI. JOINT COORDINATING COMMITTEE

1. Functions

The Joint Coordinating Committee will meet at least twice a year and whenever the need arises; and work;

- (1) To review the overall progress of the Project as well as the achievements of the annual work plan;
- (2) To review and exchange views on major issues arising from or in connection with the Project.

2. Composition

(1) Chairperson:

President of Cairo University

(2) Members: Egyptian side:


- (a) Dean of the Faculty of Medicine, Cairo University
- (b) Director of High Institute of Nursing (HIN), Cairo University
- (c) Deputy Directors of HIN

(3) Members: Japanese side:

- (a) Chief Advisor
- (b) Coordinator
- (c) Japanese experts

Note: Representative(s) of the Embassy of Japan in Egypt and JICA Egypt Office may attend the Joint Coordinating Committees as observer(s).

- (4) The Joint Coordinating Committee can invite any related person to discuss specific issues.

E. Mourad 





TENTATIVE SCHEDULE OF IMPLEMENTATION
OF
THE PROJECT FOR THE HIGH INSTITUTE OF NURSING,
CAIRO UNIVERSITY

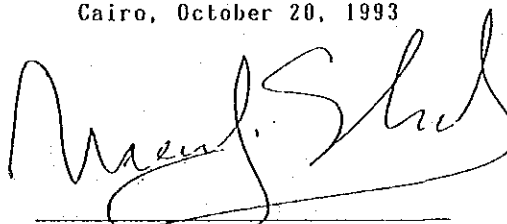
The Japanese Implementation Survey Team (hereinafter referred to as "the Team") and the Egyptian authorities concerned have jointly formulated the Tentative Schedule of Implementation of the Project for the High Institute of Nursing, Cairo University (hereinafter referred to as "the Project") as attached hereto.

This Schedule has been formulated in connection with the Attached Document of the Record of Discussions signed between the Team and the Egyptian authorities concerned with the Project, on condition that the necessary budget be allocated for the implementation of the Project, and that the schedule is subject to change within the framework of the Record of Discussions when the need arises in the course of the Project's implementation.

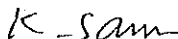
Cairo, October 20, 1993



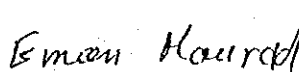
Prof. Junko Kondo
Leader,
Japanese Implementation Survey Team,
Japan International Cooperation
Agency,
Japan



Prof. Dr. Mofeed Shehab
President,
Cairo University,
Arab Republic of Egypt



Prof. Dr. Khairy Samra
Dean, Faculty of Medicine,
Cairo University



Prof. Dr. Eman Mourad
Director,
High Institute of Nursing,
Cairo University

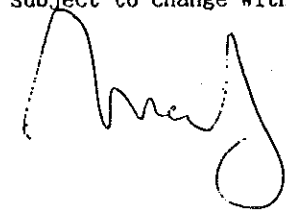
TENTATIVE SCHEDULE OF IMPLEMENTATION
THE PROJECT FOR THE HIGH INSTITUTE OF NURSING, CAIRO UNIVERSITY

Japanese Fiscal Year (April-March)	Fields	1994/95												1995/96												1996/97												1997/98												1998/99											
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3												
1. Dispatch of Japanese Experts to the Arab Republic of Egypt	Chief Advisor	←-----												-----→																								-----→																							
	Coordinator	←-----												-----→																								-----→																							
	Experts in other related fields	←-----												-----→																								-----→																							
2. Training of Egyptian counterparts in Japan	Community Health Nursing, Nursing of Children, Maternal-Infant Nursing, Nursing Education, Audio Visual Material Production, Educational Production, etc.	←-----												←-----												←-----												←-----												←-----											
		←-----												←-----												←-----												←-----												←-----											
		←-----												←-----												←-----												←-----												←-----											
3. Provision of Machinery and Equipment		↔												↔												↔												↔												↔											
4. Dispatch of Japanese Mission to the Arab Republic of Egypt		↔ Planning and consultation																								↔ Advisory																								↔ Evaluation											

Note : This schedule is formulated tentatively on the assumption that the necessary budget be acquired by both sides.

This schedule is subject to change within the framework of the Record of Discussions when the need arises in the course of the Project's implementation.

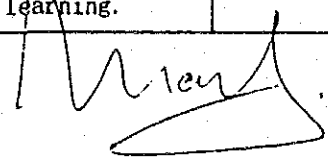
E. Hourred
K. Sc



JK

Narrative Summary	Verifiable Indicators	Means of Verification	Important Assumptions
<p><Overall Goal> That the graduates from the High Institute of Nursing at Cairo University will contribute to the improvement of health, medical and welfare services in Egypt.</p>	<p>Working rate of HIN graduates</p>	<p>Statistics on the HIN graduates in Dept. of Nursing, Ministry of Health.</p>	<p>1. Sufficient numbers of medical doctors and paramedical staff shall be secured for health, medical and welfare services in Egypt.</p>
<p><Project Purpose> To strenghten and improve the functions and activities of HIN.</p>	<p>1. The number of teachers in nursing education (per number of students) 2. The percentage of the number of teachers who have BS, MS, and Ph.d degrees.</p>	<p>Statistics on educational background of teachers, staff, and students.</p>	<p>1. The graduates from HIN work as leaders of nurses at health service institutions and educational institutions in Egypt.</p>
<p><Outputs> 1. Curriculum and teaching methods for nursing education are improved. 2. Teaching staff in nursing education are trained. 3. The educational aids and resources for nursing education and training are improved. 4. The management of HIN; i.e. personnel management, financial management, equipment management and building facilities management of HIN is improved. 5. The technical level of nurses who are responsible for clinical training of nurse students at teaching hospitals and health care facilities is improved.</p>	<p>Results of each activity.</p>	<p>1. Competency level of student at the graduation 2. Curriculum of nursing education, annual teaching plan for each subject, annual reports, research reports 3. Teacher training programmes of HIN, annual reports of each division 4. Training reports of students 5. List of training materials 6. Frequency of usage of audio-visual equipment, the number of self-learning students, frequency of library usage, reports on library management</p>	<p>1. Trained teachers from HIN and a sufficient number of graduates shall remain at HIN as nursing educators. 2. Trained managers and administrators shall continue to work at HIN. 3. Sufficient budget for the management of HIN shall be secured by Cairo University. 4. Sufficient enrollment of students shall be filled out.</p>
<p><Activities> 1-1. To review the annual syllabus and evaluate the outcome . 1-2. To conduct nursing education research. 2-1. To improve knowledge and skills on nursing theories, nursing practice, and teaching methods of teaching staff and graduate students specialized in nursing education. 2-2. To plan and conduct staff training programs periodically at HIN and in each department. 2-3. To hold nursing education workshops once or twice a year. 3-1. To make understood the importance of the use of educational aids and resources, and encourage the production and use of the teaching materials. 3-2. To improve the production and use of audio visual visual teaching materials. 4-1. To exchange knowledge and expertise in school administration techniques between the Japanese experts and the Egyptian counterparts. 4-2. To improve library administration techniques. 4-3. To improve equipment administration techniques. 5-1. To establish cooperative links between the staff of HIN and the nursing directors, head nurses, and staff nurses at teaching hospitals. 5-2. To improve knowledge and skills on patient care of nurses in collaboration with teaching hospitals. 5-3. To arrange necessary educational materials which are used by nurse students at clinical training in the training hospitals for effective learning.</p>	<p><Inputs> Equipment: budget Experts: M/M *Annual donation of equipment Equipment accompanied by experts *Experts (long term) *Experts (short term) *Counterpart trainees *Survey teams *Local costs supply</p>	<p>1. Sufficient number of Egyptian counterpart personnel in each division shall be assigned during the project's implementation. 2. Adequate training hospital shall be available for nurse training. 3. Sufficient budget for maintenance of teaching aids, especially personal computers, shall be secured. 4. Sufficient number of personnel for school management and administration shall be secured. 5. Sufficient personnel and budget for maintenance of school buildings shall be secured.</p>	<p><Pre-conditions> 1. Egyptian side will take necessary measures to manage and maintain the school facilities and building according to the E/N of Grant Aid.</p>

E. Mourad
K-52



JK

プロジェクト要約 Narrative Summary	指 標 Verifiable Indicators	指標データ入手手段 Means of Verification	外部条件 Important Assumptions
上位目標 Overall Goal 看護学部の卒業生がエジプト国の保健医療、福祉に貢献する。	卒業生の就業率	保健省看護課のH I N卒業生の動向に関する統計	1. エジプトで保健医療福祉サービスに必要な数の医師と準医療従事者が確保される。
プロジェクト目標 Project Purpose 看護学部の機能を強化し、レベルアップする。	1. 教員の数 (対学生数) 2. 教員の学士、修士、博士号保有者の比率	(官庁統計、サンプリング調査など) H I Nの教員・職員・学生に関する統計資料	1. 看護学部の卒業生がエジプト国内の諸保健医療及び教育の機関で看護婦のリーダーとして勤務する。
成果 Outputs 1. 看護教育方法とカリキュラムが改善される。 2. 看護教育に当たる教員が養成される。 3. 教育及びトレーニングに活用される教育用メディアが強化される。 4. 看護学部運営技術が向上する。 5. 看護実習施設の指導者看護婦の技術能力が向上する。	活動の各項目	1. 卒業生の学力レベル 2. カリキュラムそのもの 年間教授計画 (各領域ごと)、報告書、研究実績 3. H I N教員研修計画と各部よりの年次報告書 4. 学生の研修報告書 5. 研修道具のリスト 6. 視聴覚器具の使用頻度、自習学生の数、図書館の使用頻度と管理報告	1. 訓練された看護学部の教員と適切な規模の卒業生が看護教育者としてH I Nにとどまる。 2. 訓練された大学の管理・事務責任者がH I Nで勤務を続ける。 3. カイロ大学が教材、特にパーソナルコンピュータの保守管理に必要な予算を確保できる。 4. 必要な数の学生が入学する。
活動 Activities 1-1. 年間教科教授計画を査定し実施結果の評価を行う。 1-2. 看護教育研究を行う。 2-1. 看護教員及び大学院学生の看護理論、実践、教育技術に関する知識を向上させる。 2-2. 学内及び各専門看護研究室において、研修プログラムを定期的に企画、実施する。 2-3. 年1-2回程度の看護教育ワークショップを実施する。 3-1. 教育学的メディア、特に教材製作について理解させ、その製作と使用方法を奨励する。 3-2. 視聴覚教材の製作、活用方法を向上させる。 4-1. 学校管理技術の知識、経験を日本人専門家とエジプト人カウンターパートの間で交換する。 4-2. 図書館管理技術を向上させる。 4-3. 機材管理技術を向上させる。 5-1. 実習病院の看護婦長、主任看護婦、スタッフナースとの間で協力関係を樹立させる。 5-2. 実習病院の看護婦に対し、患者のケアについて指導、助言する。 5-3. 実習病院で使用する実習機材を充足する。	投入 Inputs 機材：予算 専門家：M/M (Unit Cost) 機材の年次供与 専門家携行機材 長期専門家 短期専門家 相手側研修生 調査団 現地費用供出		1. 各専門分野看護のカウンターパートがプロジェクト実施中配置される。 2. 適切な実習病院が確保される。 -の維持管理に必要な経費が確保される。 4. 大学の運営・事務管理に必要な人員が確保される。 5. 大学施設の維持管理に必要な人員と経費が確保される。 前提条件 Pre-conditions 1. エジプト側が無償資金協力に係る付帯条件を遵守する。(施設維持管理等)

5-2 プロジェクト要請書

1. Project Proposal

on

Technical Cooperation for the Nursing Education

between Japan and Cairo University

October, 1988

High Institute of Nursing

Cairo University

Contents

1. Background	-----	1
2. Objectives of the Project	-----	4
3. Activities of Japanese Technical Cooperation	-----	5
4. Organization of the Project	-----	6
5. Term of Cooperation	-----	8

1. Background

The first nursing school was established in 1828, one year after the opening of the first medical school in Abi Zahbal in Egypt. The nursing education at that time was limited to reading, writing, some simple nursing skills and childbirth procedures.

In 1882, some English nurses were employed in this school and the curriculum became stable. The school had programmes which led to a diploma that allowed nurses to practice nursing. After that time, the number of nursing schools were gradually increased and various kinds of nursing schools were established. In 1954, the first High Institute of Nursing was constructed in Alexandria University. Then in 1964, the High Institute of Nursing in Cairo University was established.

In 1972, most of the old nursing schools were cancelled, and a more suitable education system was created. This consisted of the High Institute of Nursing, the Technical Health Institute and the technical secondary school for nursing. The role of the High Institute of Nursing is the most important, in order to supply highly educated nurses in Egypt's medical field.

Recently big hospitals have been completed one after another in Cairo and equipped with various modern medical equipments. Therefore, a lot of well educated nurses who are capable of operating the equipment are urgently required in Egypt and programmes of nursing education should be modified in accordance with the development of such modern medical technology.

At the present time, there are six High Institutes of Nursing joined to the faculty of medicine in various universities in Egypt. Out of these six Institutes, The High Institute of Nursing in Alexandria University is the most substantial. This is due to a long-term technical assistance from WHO, since its establishment and recent short-term technical cooperation with North Carolina University. On the other hand, in Cairo University, there was only a 5 year technical cooperation between the Institute and the HOPE Project (An American Organization). At that time, many American experts had been sent here to teach the students of the High Institute of Nursing.

In 1987, our High Institute of Nursing had to be demolished for the construction of a new Kasr El Ainy teaching hospital in Cairo University. This school was transferred to the temporary building in the campus of the university. We now have the inconvenience of a lack of enough space of classrooms and laboratories in the school for nursing. Therefore, we have requested to reconstruct the new High Institute of Nursing in Cairo University by Japanese grant aid. And we now request the integral technical cooperation to be comprehended in the proposal of grant aid.

We strongly request to implement the above mentioned total nursing education project for the purpose of the development of nursing education in Egypt.

In the past, we have had fruitful technical cooperations for nurse training between Japan and Egypt. Dr. Ibrahim Badran, vice president of Cairo University requested some technical cooperation in training of nurses when he visited Japan in September, 1974 at the invitation of Japanese Ministry of Foreign Affairs. In response to his request a Japanese survey team was sent to Egypt in February, 1976 to investigate the necessity of technical cooperation in medical care. This was the first relation in the nursing educational field between Japan and Egypt, and a five year agreement was concluded in 1977 between the Ministry of Health in Egypt and the International Cooperation Organization in Japan. This agreement was for the cooperation in upgrading the educational and training activities for the nurses' leaders in the Public Health field and Community Health Nursing, with the aim of improving the Family Health. This five year agreement of technical cooperation was performed in Roda Center for Nurses Training together with some teaching staff from Cairo University under the management of the Ministry of Health.

The above lengthy cooperative relation started in April, 1978 by Prof. Junko Kondo of Saint Luke's College of Nursing and finished in 1983. Through the above project, the exchange of staff and information has been actively made between Japanese leaders in nursing and Egyptian leading nurses and administrative staff in health care.

On the occasion of the opening of Cairo University Paediatric Hospital donated to Egypt by Japanese grant aid in March, 1983, another technical cooperation was smoothly started following the execution of the above Roda Center Nursing Training Project. This technical cooperation project focuses on the practical training in hospital, and the training of student nurses on the job by Japanese nursing specialists who stay for a long time. Subsequently, the modern system for nursing administration is being introduced. In addition, since 1985, the training course for leading nurses in the third countries in Africa, sponsored by the Ministry of Health and JICA and the individual training course, have been conducted. Now, two nurses from Zambia are being trained in CUPH.

As mentioned above, technical cooperation in nursing between Egypt and Japan has been steadily bringing good results for these ten years. Incidentally, Prof. Junko Kondo and Miss Kyoko Tateyama of St. Luke's College of Nursing met with great success in their attempt to level up the quality of the nurses in Egypt through fruitful Japanese technical cooperation. Cairo University and the Egyptian government were both very grateful for their contribution.

As a next phase, Cairo University has a plan to complete sufficient school buildings with equipment, to improve the situation by a Japanese grant aid. It plans to request another 5 years of serious technical cooperation in nursing in the new school buildings from Saint Luke's College of Nursing. And we hope that this school will become a leading High Institute of Nursing for the Middle East and Africa.

2. Objectives of the Project

The purpose of this Project is to reinforce and upgrade the function of the High Institute of Nursing and thus contribute to the promotion of public health and welfare in Egypt.

The main objectives of the Japanese technical cooperation programme during the term of cooperation are:

- (1) This project will help strengthen more than ever bridges of educational, social and cultural ties which were present for a long time between Egypt and Japan.
- (2) Exchange of knowledge and experience in nursing education for the benefit and welfare of Egyptian and Japanese people.
- (3) Consolidation and continuation of medical cooperative relations, achieved through the technical cooperation of Cairo University Pediatric Hospital.
- (4) Improvement of teaching methodology and curriculum for nursing education, including on the job training in hospitals.
- (5) Training of teaching staff and post-graduate nurses in nursing education.
- (6) Training of leading nurses from the third country in Africa under the technical cooperation program of Japan, in cooperation with the Ministry of Health.
- (7) Improvement of school administration with the help of the Japanese experience.
- (8) Strengthening the educational media and supplies for education and training.

3. Activities of Japanese Technical Cooperation

Technical Cooperation is expected to be executed by the following manners:

- 1) The following Japanese experts will be dispatched to Egypt for long term.
 - a. Expert in nursing education and clinical nursing (1 person)
 - b. Expert in Primary Health Care (PHC) (1 person)
 - c. Expert in educational media preparation. (1 person)

Note: One of the experts will be nominated as Team Leader.

- 2) The following Egyptian trainees will be accepted for technical training in Japan.

- | | | | |
|----|----------------------------------|-----------------------|------------|
| a. | Senior teaching staff (Lecturer) | (Nursing education) | (1 person) |
| b. | " (") | (Primary Health Care) | (1 person) |
| c. | " (") | (Paediatric, I.C.U.) | (1 person) |
| d. | " (") | (Obst. & Gynac.) | (1 person) |

The knowledge and experience acquired by the above personnel from technical training in Japan will be utilized effectively for the implementation of the Project.

- 3) Equipment and other materials will be provided in the Institute and training hospitals.

Workshop in the Institute and hospitals must be maintained well through periodical technical guidance by Japanese engineers.

- 4) Counterparts training programme under tripartite arrangement:

Existing training of the counterpart personnel from the third country in Africa provided actually through the Ministry of Health could be effectively given in conjunction with the High Institute of Nursing.

4. Organization of the Project

Cairo University will bear overall responsibility for the implementation of the Project. The Director of the High Institute of Nursing will be responsible for the administrative and managerial matters of the Project.

The Japanese experts will provide necessary technical guidance and advice to the Egyptian side on matters pertaining to the implementation of the Project.

For the smooth and effective implementation of the Project, the following organization will be taken.

1) Composition of the Committees

a. Coordinating Committee

A coordinating committee will meet at least once a year and work to formulate the annual work plan of the Project in line with the Tentative Implementation Schedule and review the overall progress of the Project.

1. Chairman: Dean of Faculty of Medicine, Cairo University
2. Egyptian Side
 - (1) Director of High Institute of Nursing
 - (2) Director General of Cairo University Hospitals
 - (3) Head of Paediatrics, CUH
 - (4) Deputy Director of the High Institute of Nursing
3. Japanese Side
 - (1) Team Leader of the Japanese experts
 - (2) Other experts
 - (3) Representative of JICA office in Egypt
4. Observers
 - (1) Representative of the Embassy of Japan

b. Steering Committee

A steering committee will be formed in order to supplement the activities of the coordinating committee and will coordinate and formulate the detailed implementation plan of the Project and will be held at least once a month for that purpose.

1. Chairman: Director of the High Institute of Nursing
2. Director General of Cairo University Hospitals
3. Director of CUH
4. Deputy Director of the High Institute of Nursing
5. Representatives of the Japanese side

a. Professor	<u>2</u>	Dr. Eman Hourad, Dr. Cheherezade Ghaz
b. Assistant Professor	<u>4</u>	
c. Lecturers	<u>23</u>	
d. Assistant lecturers	<u>12</u>	
e. Demonstrators	<u>10</u>	
f. Administrator	<u>40</u>	

3) Training facilities

a. School (New High Institute of Nursing)

b. Hospitals for training:

- | | | |
|---------------|---|---|
| (Main) | } | * Manshiya University Hospital |
| | | - Gynecology Hospital |
| | | - East Hospital |
| | | - West Hospital |
| | | * Medical Hospital in Kasr El Ainy |
| | | * Abou El Rish Paediatric Hospital |
| | | * New Japanese Paediatric Hospital (305 beds) |
| <hr/> | | |
| (Subsidiary) | } | * Abbasia Mental Hospital |
| | | * Kerdasa Health Center |
| <hr/> | | |
| (Near future) | } | * Kasr El Ainy Teaching Hospital (1000 beds) |
| | | * Center for Social Preventive Medicine |
| | | * Cancer Institute (400 beds) |

5. Term of Cooperation

The technical cooperation will start from the date mentioned on the Record of Discussions (R/D) for five (5) years.

- 1) R/D should be tied one year before the completion of construction of a new High Institute of Nursing by a Japanese grant aid.
- 2) Dispatch of Japanese experts should be started six months before the completion of the above grant aid project.